

## <四日市市防災教育センター 書籍貸出目録>



※貸出期間は連続 14 日以内、郵送は不可  
※ 事前予約可能 [電話番号:059-365-3119]

No. 1 **防災なぜなぜおもしろ読本** A5版207P 2001年4月20日第2版第2刷発行

災害から身を守るためには、災害はどのようにして起こるかを知る必要があります。  
風水害・地震・その他の災害等の基礎知識を得て災害を理解するためのQ&A方式。

No. 2 **賢く備える防火講座** A5版127P 1999年11月1日発行

住宅火災の対策を中心に過去の火災事例を教訓として、防火に関する知識・対策などをイラストでわかりやすく解説しています、今一度身の回りをチェックして下さい。

No. 3 **ロボカップレスキュー** A5版270P 2000年5月10日初版1刷発行

「緊急大規模災害救助への挑戦」  
防災研究の「ロボカップレスキュープロジェクト」の全貌を紹介するもの、構想と展望特にその中でシミュレーションプロジェクトの概要を工学的に考える。

No. 4 **地震は予知できる** A5版199P 1996年7月1日第1刷発行

地震は予知できるとの考えをもとに中国の地震予知体制や前兆現象のデータを紹介、日常生活のなかで我々は何に気をつけていけばいいのかを問う。

No. 5 **地震の前なぜ動物は騒ぐのか** A5版258P 1998年2月25日第1刷発行

「電磁気地震学の誕生」  
不思議な地震前兆現象が地震に先行する電磁現象であると仮説し再現実験で説明、地震前兆現象・地震の発生と前兆現象を解説する。

No. 6 **地球・海と大陸のダイナミズム** B5版253P 1998年10月20日第1刷発行

地球は、生きものとする「動的地球観」の考え方で大陸や大洋・日本海溝などがどうして生まれたか、地震や火山噴火がなぜ起こるかを解説する。

No. 7 **みてわかる災害にそなえる本** A4版78P 1996年2月15日第1刷発行

第1巻「地震はやってくる」 災害にどう対処するかを文章とイラストでわかりやすく解説する。  
地震はなぜおこる／地震の予知はできるか／過去の災害から学ぶ／マグニチュードってなに？／台風が近づいたら／雷のときはどうする／など

No. 8 **みてわかる災害にそなえる本** A4版78P 1996年2月15日第1刷発行

第2巻「地震にそなえる」 災害にどう対処するかを文章とイラストでわかりやすく解説する。  
学校で地震にあったら／電車・車で地震にあったら／ペットをどうする？／地震の心得 10 か条／震度6を体験しておこう／10円玉をあつめておけ／など

No. 9 **みてわかる災害にそなえる本** A4版78P 1996年2月15日第1刷発行

第3巻「火災をふせぐ」 災害にどう対処するかを文章とイラストでわかりやすく解説する。  
消火器の使い方／油ナベがもえたら／石油ストーブがもえたら／地下街で火災／三角バケツの使い方／放火に気をつけろ／花火に用心／など

No.10 **みてわかる災害にそなえる本** A4版78P 1996年2月15日第1刷発行

第4巻「災害からのサバイバル」 災害にどう対処するかを文章とイラストでわかりやすく解説する。  
避難所生活での注意点／ライフラインがとまっても安心／電気やガスがなくてもご飯はたける／ボランティア活動／かんたんのできる浄水器／など

No.11 **みてわかる災害にそなえる本** A4版78P 1996年2月15日第1刷発行

第5巻「役にたつ応急手当」 災害にどう対処するかを文章とイラストでわかりやすく解説する。  
人工呼吸と心マッサージ／やけどの手当／ほうたいのまきかた／ハチに刺されたら／動物にかまれたら／植物にかぶれたら／おぼれたらどうする／など

No.12 **阪神・淡路大震災における消防活動の記録** A4版168P1995年5月25日初版発行

阪神・淡路大震災の災害状況と消防活動を後世に残し、将来も起こるであろう都市直下型地震による被害を最小限にとどめるためのよすがになればと速報的にまとめ発行されたもの。

No.13 **大震災一年「報道写真全記録」** A4版159P 1996年1月30日第2刷発行

写真集 編者朝日新聞社  
阪神大震災の発生から復興の約一年にわたり震災地の被災状況等を写真等で記録したもの。

No.14 **阪神大震災全記録** A4版191P 1995年6月20日第5刷発行

写真集 編者神戸新聞社  
阪神大震災の被災状況を発生から一ヶ月をドキュメント写真集で記録したもの。

No.1 5 **災害と人間「普賢岳・深江町からの報告」** A4版111P1994年9月8日第1刷発行

写真集 1990年11月17日普賢岳198年ぶりに噴火。  
普賢岳のもとで家族の生活を守り、将来を築いていくための生活していかねばならない深江町・島原市市民の姿、被災状況等の写真集。

No.1 6 **新くらしの地震対策** A5版94P 1998年6月15日第7刷発行

マンガ 消防庁震災対策指導室監修 地震対策について考えてみよう／学校と家庭での模擬防災訓練／地震に対する備えと心得／何よりも大切な一人ひとりの心がまえ／など

No.1 7 **私たちのまちを守る消防団** B4版32P 1996年2月15日第1刷発行

マンガ 消防庁消防課監修 地域社会を守り続けている消防団の活躍を千葉県船橋市の消防局女性消防官が描いたもの。

No.1 8～No.1 9 **二十世紀の自然災害 記録と145の証言** B4版332P 2000年4月発行

「旧四日市を語る会」編集発行寄贈  
20世紀における自然災害、濃尾大地震から東南海地震・伊勢湾台風・S49年集中豪雨等の災害及び被災者の体験談話を集積編集したもの。

No.2 0 **自然災害の危機管理** A4版283P 2001年8月20日再販「株ぎょうせい」発行

佐々木淳行編著、明日の危機を減災（ディザスター）せよ  
自然災害における危機管理とはなにか／過去の災害事例に学ぶ／平時の危機管理・災害時の危機管理

No.2 1 **災害に強いまちづくり** B4版498P 1984年5月10日第1刷発行

「都市防災対策事例集」建設省都市局監修  
都市防災対策を中心に、その関連分野における各種防災対策もふくめて計画、事業等の事例を集大成したものです。防災生活圏構想／防災拠点構想／避難地の整備／避難路の整備／防災基地の整備／コミュニティ防火センター／防災公園／など

No.2 2 **驚異なる自然と防人の日々** A4版216P 1993年5月10日第1刷発行

平成3年雲仙普賢岳の噴火災害に携わっている消防関係者の活躍の足跡を記録集として綴られ、後世に語り継がれ、また一つの教訓として残すために発刊したもの。  
消防関係殉職者遺族の手記、消防関係者のコメントを含め災害状況・活動を記録したもの。

No.2 3 **伊勢湾台風復旧工事誌 上巻** B4版556P 1963年4月1日第1刷発行

伊勢湾台風の被災から応急復旧工事を終えるまでを記録したもの。  
被災前の状況／台風の規模／被災状況／復旧対策応急復旧工事／など

No.2 4 **伊勢湾台風復旧工事誌 下巻** B4版670P 1963年4月1日第1刷発行

伊勢湾台風の被災から応急復旧工事を終えるまでを記録したもの。  
河川・海岸堤防の計画および堤防工事の記録を収録したもの。

※ 「貸出は要相談」

No.45 神戸復興誌 A4版1027P 2000年1月17日 神戸市発行

H7.1.17の阪神・淡路大震災から5年が経過し、都市基盤の復旧がほぼ完了大震災に立ち向かいこれ乗り越えた復興のあゆみ、それらを通して得た貴重な経験や体験を踏まえた反省教訓を残し、今後の災害対策、安全で安心なまち栗のづくりの一助となれば。

第一部総論／第二部応急復旧編／第三部生活復興編／第四部産業都市基盤編／第五部安全なまちづくり編／第六部資料編

No.46 図解座学・地震 B6版223P 2002年2月20日第1刷発行

地震という自然現象との共生をはかって、震災を軽減することを考えることが生活の基本との観点から、地震のしくみ、足もとの地下に起こる現象の中で判っていることをイラストも入れながら地震の知識を深め役に立つようにと。

地震はどこに起こるか／地震の起こるしくみ／地震の大きさ／地震波の伝わり方／地震現象を測定する／噴火・津波と地震／活断層と都市／震災の軽減

No.47 地震のはなし A5版144P 2001年10月5日第1刷発行

前地震予知連絡会長茂木静夫氏による、地震というものはどういうものかということ50年近く取り組んでこられた経験をもとに編集したもの。

三宅島の噴火と巨大群発地震／西日本における最近の大地震の続発／地震予知の可能性はあるか／東海地震予知問題／首都圏の地震／世界の地震

No.48 消防・防災のしくみ B5版169P 1998年11月11日第2刷発行

マンガ 東京消防庁広報課編集

消防の仕事ある防火・防災のしくみ、そこで働く人々の声を知っていただきたい。

消防署の仕事／消防署の一日／もし災害が起こったら／備えあれば／安全な社会をつくるために

No.49 あした起きてもおかしくない大地震 B4版95P 2001年7月10日第1刷発行

地震の起こり方、災害の様相にどう向かい合ったらよいか、地震と一口で言っても様々であるこの様な違いを十分納得した上で自身の対策を考える。

第一章 地震の規模・履歴・対策／第二章 震災・ひと・社会（No59と同じ）

災害情報システムの進展／災害医療ネットワークの構築／家族と連絡を取り合うために

No.50 消防官・警察官・社会福祉士 A4版62P 2001年4月 第5刷発行

こどもたちのあこがれの仕事で活躍中の若い人たちに現場取材。仕事での情熱、楽しさ、苦勞、仕事の内容などを写真とともに紹介したもの。

No.51 LPガス読本 A4版66P 2001年12月日本LPガス団体協議会発行

LPガスの環境特性や利便性について正しく理解するために。

LPガスの高度安全システムと災害への強さ／生産と需給状況／先進的なLPガスシステム／支持されるエネルギーとして／など

**No.5 2** **レスキュー** A4版63P 2001年11月20日第1刷発行

各種災害現場での救助活動の内容、救助活動に用いる装備・機器、救助技術等および「レスキュー」の歴史とその仕事内容を豊富な写真によって紹介したもの。

**No.5 3** **かっこいい消防車** B4版63P 2000年1月10日第1刷発行

こども向け「のりものクラブえほん」シリーズ4  
消防関係の各車両等を写真で紹介したもの。

**No.5 4** **しょうぼうしゃだいしゅうごう** B4版48P 2001年6月18日第1刷発行

こども向け(低学年) 消防車両等を写真で紹介したもの。

**No.5 5** **せまり来る巨大地震** A4版157P 2001年2月10日第1刷発行

東京を大地震が襲ったらどうなるか又地震によって過去どのような被害を受けてきたのかを都道府県別に紹介したもの。

巨大地震は東京に必ずやってくる／日本を揺るがした巨大地震／火災ワーストケース／都史が人命を奪う凶器と化す／過去の地震被害と将来の被害予測三重県P124／竹内均が語る自身の心得／など

**No.5 6** **東海地震の予知と防災** A5版191P 1997年3月19日第1刷発行

「東海地震セミナー」において最近四年間になされた講演をもとに、これまでに起こった地震と災害、特に阪神大震災からどのような教訓を東海地震に生かすべきかを念頭において、講師の方々に東海地震の予知と防災に関し改めて書き下ろして頂いたもの。

東海地震はどのように近づいているか／東海地震の津波をどう防ぐか／東海地震を乗り越えるにはどうすればよいか／など

**No.5 7** **炎上、男たちは飛び込んだ** コミック版200P 2002年10月3日第1刷発行

「劇画」S.57年02月08年、東京赤坂ホテル「ニュージャパン」火災に出動した、東京消防庁特別救助隊隊長、高野甲子雄隊長他6名のチームの活躍を篠原とおる氏により劇画化されたもの。

**No.5 8** **消防車が好きになる本** B5版317P 2002年12月31日第1刷発行

消防車は種類や用途によって実に細かく分類されており、レパートリーも豊富です。

消防車ファンの方が消防車をもっと楽しめるようになる、さまざまな知識を紹介したもの。

消防車はどんな種類がある／消防車の性能と任務／消防車のどこを見るべきか／消防車ウォッチングの基礎のキソ／など

**No.5 9** **消防車両 (2003—2013) 大全集** A4版327P 2014年1月20日発行

Jレスキュー特別編集、進化を続ける消防車両の性能や開発ポイントを徹底解説する。オールカラーで掲載、さまざまな大規模災害を教訓に消防車は常に進化を続けている。

**No.6 0** **地域防災データ総覧防災センター編** B4版378P 2000年3月第1刷発行

全国の防災センターの整備経過、機能や施設の内容、運用上の課題等を解説するとともに各防災センター



の実例に関する資料を収集、整理されたデータ集。  
(四日市防災教育センターは、P.210に掲載)

**No.6 1** **安全安心まちづくり読本** A4版160P 2003年9月1日第1刷発行

防災に対して自助努力で地域を護る活動が続いている全国各地における先進的団体が行っている事例を取りまとめたものです、これから着手する地域はいくつかの実例から自分たちのまちの間尺に合ったものを選び、取り組まれては。

安心安全まちづくりの取り組み

命を守る防災ネットワーク 地域で備える防災対策他9項目

暮らしを守るネットワーク 住民主導で防犯・防災センター建設他5項目

安全安心まちづくりのツボ 安全安心まちづくりトーク

すべてはここから始まった

資料編 実例資料等

**No.6 2** **消防の世界=安全な暮らしを守る=** B4版134P 2003年4月22日第1刷発行

「消防の仕事」を小中学校の指導にあられる先生たちの資料集としてお使いください又一般の方にも十分な資料になると思います。

消防の歴史/学校・市街地の消防設備/消防本部、消防署、消防団/消防署の車/火災現場での仕事/災害時の関係機関の連携/新しい防災技術/災害から身を守るために/先生のための終章/など

**No.6 3** **防災福祉コミュニティ** A5版210P 1999年9月30日第1刷発行

阪神大震災発生当時の各自治体やコミュニティにおける活動検証をとおして危機管理を前提としてのコミュニティのあり方を提言したもの。

あわせて少子高齢化時代における小地域社会での福祉と自主防災対の統合、神戸市の提言する防災福祉コミュニティの有効性について考察する。

大地震にどう立ち向かったのか/神戸市におけるコミュニティ行政の発展/大地震と防災福祉コミュニティ/など

**No.6 4~No.7 3** **め組の大吾1巻~め組の大吾10巻** コミック版 2004年2月15日第4刷発行

「劇画」消防官朝比奈大悟を主人公にさまざまな消防活動における活躍を描いたもの。

**No.7 4** **防災マニュアル [震災サバイバル読本]** A4版160P 2006年3月1日発行

いつ起きるかわからない災害・その時あなたは、どこにいるだろうか・どう行動するだろうか。生き残るための知識、何が起きても生き抜くチカラを持とう。

大地震の恐怖/あの場所で地震にあったら/地震を知る/地震に備える/地震が来た/二次災害への備え/命を守る/避難生活/回復・復興/ボランティア

**No.7 5** **一からはじめる地震に強い園づくり** A462P 2005年発行 巨大地震災害への対応検討特別委員会編

地震に負けない生きる力を育むための幼稚園・保育園のための災害対策・防災ハンドブック。

幼稚園・保育園のための地震防災チェックシート/地震から子供を守る施設づくりのために/子供を確実に守り安全に家庭に帰すために/自分の身を守る子供を育て子供を守る環境を作るために/もしもの時の応急処置

No.76

地震なんかには負けない 幼稚園・保育園・家庭防災ハンドブック

A5版191P 2006年1月25日初版発行

子供の命を守るための防災マニュアル子供たちが巨大地震に負けないで生き抜くために専門家と園現場先生が作成したもの。

園のための地震防災チェックシート／安全な園づくりガイド／園の地震防災ワークショップ／園と子供の地震防災教育プログラム／園から家庭・地域に広げる防災の輪／もしもの時の応急処置／活用してほしい災害・防災対策情報

No.77～No.79

家庭の安全・安心 A5版342P 2008年3月30日発行

あなたと家庭を守るリスクマネジメントをQ&A方式で

いざという時のために知っておきたい応急手当／事故・災害／事件・犯罪／日常の危険・トラブル

以上

※ 他にも大地震の記録書、防災に関する書籍・雑誌・資料など、

多数所有していますので、是非お問い合わせ下さい。

## 別添 四日市市史

No.25	四日市市史第1巻	資料編自然	四日市の自然のすべてがわかる(カラー写真280点)
No.26	四日市市史第2巻	資料編考古I	四日市の遺跡・古墳がすべてわかる(写真・図版)
No.27	四日市市史第3巻	資料編考古II	四日市の遺跡・古墳がすべてわかる(写真・図版)
No.28	四日市市史第4巻	資料編文化財	四日市の文化財・文化遺産の集大成(写真・図版)
No.29	四日市市史第5巻	資料編民俗	四日市の人びとの風俗・習慣・伝承がわかる(写真等)
No.30	四日市市史第6巻	資料編絵図	四日市の江戸時代の様子を絵で見る
No.31	四日市市史第7巻	資料編古代・中世	四日市の古代・中世の時代が見えてくる
No.32	四日市市史第8巻	資料編近世I	四日市の江戸時代の地域の暮らしがわかる
No.33	四日市市史第9巻	資料編近世II	四日市の江戸時代の地域の暮らしがわかる
No.34	四日市市史第10巻	資料編近世III	四日市の江戸時代の地域の暮らしがわかる
No.35	四日市市史第11巻	資料編近代I	廃藩置県・地租改正など近代四日市の政治・行政
No.36	四日市市史第12巻	資料編近代II	四日市の近代工業都市への発展の様子がわかる
No.37	四日市市史第13巻	資料編近代III	文明開化から敗戦まで四日市の人びとの生活
No.38	四日市市史第14巻	資料編現代I	耐乏生活から高度成長へと四日市でも大きな変化
No.39	四日市市史第15巻	資料編現代II	高度成長とこれに伴う公害の発生・被害の様子
No.40	四日市市史第16巻	通史編古代・中世	倭建命伝説から信長の伊勢侵攻までの様子
No.41	四日市市史第17巻	通史編近世	各村の支配・商業の発展など近世の四日市
No.42	四日市市史第18巻	通史編近代	港湾修築から始まる近代都市四日市の沿革を描く
No.43	四日市市史第19巻	通史編現代	廃墟から復活、高度成長、公害・・・と戦後の四日市
No.44	四日市市史第20巻	年表・索引編	第1～第19巻の総まとめ